

※ 今週のアウトルック (10/5~10/9)

先週の中頃までは、米ドル停滞クロス円は円安気味に推移していましたが、週末の米国雇用統計の結果を受けて、ドル安円高が進みました。

今週はまず、米国雇用統計の結果の影響がどの程度広がるかを見極める必要がありますが、市場ムードが少し悪くなっているような気がします。

先週のドル円は、米国雇用統計が予想より悪かったことを受けて、金曜日にはドル安が進みました。正確には金曜日の午後から一気にドル売りが進んだため、雇用統計の結果より、トランプ大統領のコロナ感染の影響の方が大きいのかもかもしれません。

今週は105円ラインで下げ止まることができるかどうか、注目されますがトランプ大統領の容態にも影響されそうです。

ドル円の予想レンジは104.5円から106.5円です。

先週のユーロ円は、123円付近で底値を確認した形となり、124円付近まで回復しましたが、金曜日の午後から下落が始まりました。

今週は再び124円以上を目指すことができるかどうか注目されますが、トランプ大統領にもしものことがなければ、再び上昇に転じる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは122円から126円です。

ポンド円は136円後半で少し足踏み状態となっています。市場のセンチメントが回復すれば、上昇トレンドが再開する可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは135円から139円です。

リスクオフに少し傾きかけていたムードが、週末に水を差された形となっていますが、コロナ感染の状況が、もう少し落ち着かなければ本格的な回復は望めないのかもかもしれません。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。